

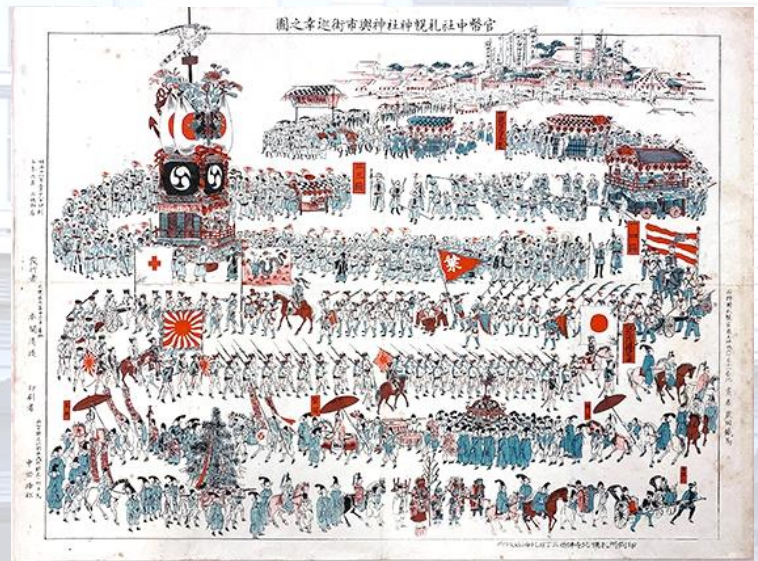
豊平館がホテルだったころ

# 札幌まつり 渡御祭の今昔

明治中頃の札幌神社渡御祭と  
現在の札幌まつり渡御祭の関係

明治28年(1895)と明治30年(1897)の「札幌神社神輿市街巡幸之図」に描かれた内容をもとに、同時代の新聞記事を参考にしながら渡御祭の様子を再確認します。

あわせて、現在の渡御祭について写真など映像資料を改めてみた上で、かつての祭りと現在の祭りの様子を比較しながら、北海道の代表的な祭りがどのように展開してきたかを紹介します。



官幣中社札幌神社神輿市街巡幸之図 (1895)北海道神宮蔵

日時 10月 1日(金) 18:00~19:30 (受付 17:30~)

講師 舟山直治氏(北海道博物館 生活文化研究G学芸員)

場所 札幌市豊平館 広間(札幌市中央区中島公園1-20)

料金 無料

定員 40名(定員になり次第受付終了 申し込みは下記の連絡先となります)

※新型コロナウイルス感染症の感染防止策のため、**事前に申し込まれていない方は聴講できません**

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、**急遽開催を中止する場合があります**

申込先 豊平館 TEL011-211-1951 (9月2日より受付開始 受付時間 9:00~17:00)

主催 豊平館(指定管理者:一般財団法人北海道歴史文化財団)

連絡先 〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-20

TEL011-211-1951

info@s-hoheikan.jp

アクセス・駐車場はありませんので公共交通機関をご利用下さい

・地下鉄南北線「中島公園」駅3番出口より徒歩5分

・市電「中島公園通」電停より徒歩5分

## 【新型コロナウイルス感染拡大防止のお願い】

- ・講座当日に平熱と比べ高い発熱や、咳・咽頭痛などの症状がある方は、ご参加をお控えください
- ・入館時に検温を行います。平熱と比べ高い発熱があると認められた際には、ご入館をご遠慮いただきます
- ・マスクの着用、咳エチケット、手指の消毒にご協力ください
- ・受付、着席は会場内の指示に従ってください
- ・会場内での会話はなるべくお控えください

※新型コロナウイルス感染状況等により開催を中止する場合がありますのでご理解のほどよろしくお願いいたします